

「平成31年度に実施した仕事」の振返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 7 月 1 日

事業名称		狭山公民館事業費 [狭山公民館施設管理]									
予算科目	款	10	教育費	項	4	社会教育費	目	2	公民館費	事業番号	3
事業の種別	☒ 市単独 ☐ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	中央公民館 課 狭山公民館					係	課長名		佐伯芳幸		
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 2		
【施策名】 生涯学習の充実								総合計画書 (ページ)	35		
この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)						
	狭山公民館利用者				狭山公民館利用者数 (集計表あり)						
	→										
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)						
	利用者が安全に利用できるようにする				公民館の利用率 (集計表あり)						
	→										
	③ そのために何をしましたか。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
	①施設内外の点検・確認 ②業者に点検委託している ③工事修繕				①開館日数 (集計あり) ②委託件数 (予算書等参考) ③施設工事修繕件数 (実績より)						
	→										
指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標			
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標			
	対象指標	①の数値	人	15,191	16,472	16,019					
	成果指標	②の数値	%	43.29	47.15	54.02					
	目標	②の目標値									
	目標値設定の考え方										
	活動指標	③の数値	①日 ②件 ③件	①304 ②9 ③5	①305 ②9 ③5	①281 ②3 ③8					
3 経費	事業費(実績)		円				※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	経費は、狭山公民館事業費[狭山公民館事業]に含まれる							
		特定財源	円								
		(うち受益者負担)	円								
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人								
		所要人数(再任用)	人								
		職員人件費(再任用以外)	円								
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	0	0	0						
4 環境変化等	(1) 開始年度		51 年度								
	(2) 環境の変化										
平成24年度に耐震診断調査を委託し、建物面での耐震は問題がなかったが外壁面において指摘があり、平成27年度に外壁調査委託を実施した。											

事業名称	狭山公民館事業費 [狭山公民館施設管理]			
担当部署・課長名	中央公民館	課	狭山公民館	係 課長名 佐伯芳幸

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 狭山公民館のリニューアル化（壁、階段は非常に古く、危ない。）			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	☐ 取り組んだ	取組手法：		
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点			
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記） 施設備品等も経年劣化し、修繕や買い替えなども費用がかかるが、故障箇所などは早急に対処する。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。			
	水漏れ修繕、網戸修繕、水銀灯修繕、誘導灯修繕、自動点滅器修繕、コンセント修繕、トイレ内自動水栓修繕、ブラインド修繕			
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）			
	施設整備については日々の施設管理を適正に行い、必要な予算の確保に努める。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名：生涯学習の充実 ☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☒ 類似の事業が他にあり改善の余地がある（事業名： ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） ☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止 【取組内容】 外壁改修及び屋上防水工事が実施計画に掲載された（令和2年度実施予定）。今後も施設整備に関しては、計画的に予算要求して改善できるよう努力していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等			
	施設整備については日々の施設管理を適正に行い、必要な予算が確保ができるように予算の要求を進めていく。			